

# 安全な職場づくり

「安全は全てのものに優先する」を合い言葉に、経営層による安全巡回、安全サークル活動、職場安全診断を始めとする物的対策・啓蒙活動を地道に気を緩めることなく継続しています。また、2017年には「安全道場」を開設し、従業員へ安全に関する体感教育を行っています。これらの施策の結果、操業以来「休業災害以上0」を継続しており、2023年5月15日には第五種無災害記録（3,550万時間）を達成しました。今後も愚直に安全活動に取り組み、「災害ゼロ」を目指します。

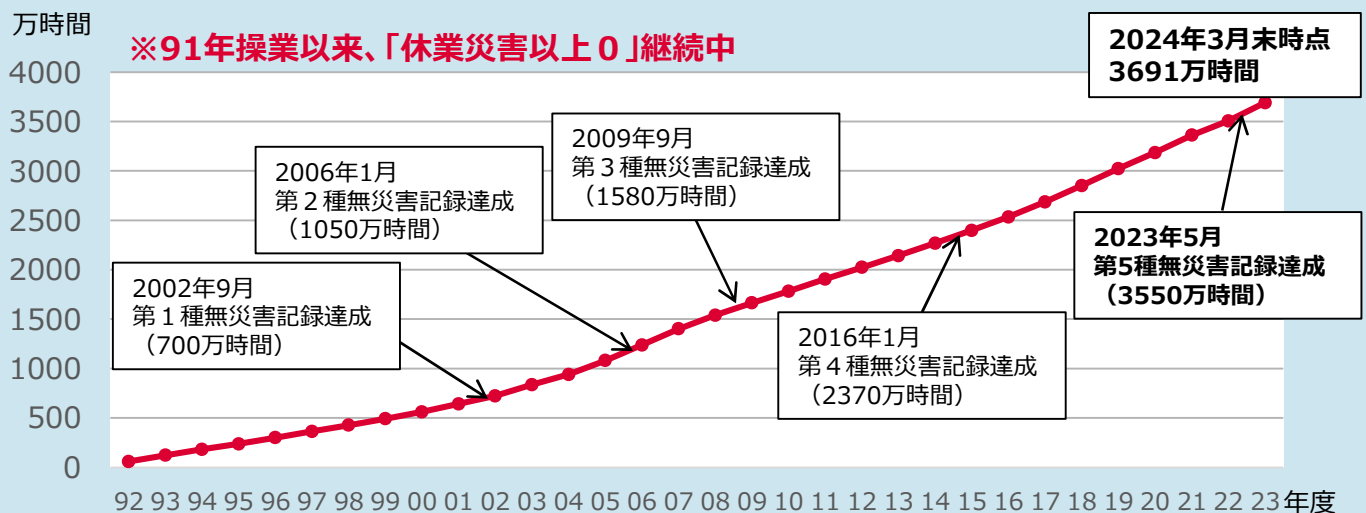
## ①安全指標（2023年度）

管理項目	目標	実績	評価
重大災害	0件	0件	○
休業度数率	0	0	○
出火事故	0件	0件	○
職業性疾病	0件	0件	○

## ②安全施策

	19年	20年	21年	22年	23年
自発的に安全行動できる意識の浸透	3S 対話 3-3 安全日めくりカレンダー安全・歩行5訓の徹底				
	安全基本行動の教え込み				
	班長安全宣言 リスクアセスメント・リスク低減活動				
リスク先取りによる重大災害防止対策強化	公開段取 トップ層による確認				
	トップ安全・5S診断・環境重要設備巡回				
	重大リスク低減安全対策				
	クレーン	ロー点検	危険物	レザ加工機	
マネジメントの強化	安全装置無効化防止対策 いじり防止ネジ装着				
	OSHMS全社活動/化学物質強化				
				ISO45001 取得(大安)	

## ③無災害時間（休業以上）



経営層による安全診断  
(公開段取り)



安全道場



右:四日市労働基準監督署 宮田署長  
左:社長 水野